

交通安全教室(中学部)



6月14日(水)に交通安全教室が行われました。悪天候が続いていましたが、当日は晴天に恵まれ絶好の学習日和となりました。学習グループを校外グループ、校内グループの2つに分け、学習してきました。

校外グループでは、西郷村文化センター及び周辺道路を利用して学習しました。初めに、西郷村文化センター会議室にて、白河警察署の方から横断する時の約束として、「焦らないこと」と話をいただきました。生徒たちはとても集中して、話の内容を聞いていました。講話の後に西郷村文化センター周辺の道路に出かけ、信号機のある横断歩道、信号機のない横断歩道の渡り方を実際に体験してきました。講話の内容である「焦らないこと」を思い出しながら横断したり、友達同士で安全に注意できるように声を掛け合ったりと、充実した学びの時間となりました。



校内グループでは、本校体育館及び周辺道路を利用して行いました。本校体育館で、映像を見ながら横断歩道の渡り方や歩道の歩き方について学習しました。その後、体育館に設置された、模擬信号機や模擬横断歩道を利用し、一人一人が西郷村交通安全指導員の方と一緒に安全な横断歩道の渡り方を体験しました。また、学校周辺の道路に出かけ実際の横断歩道を渡る練習では、「右、左、右。」と確認したり、映像の中で出てきた、「3つの約束～①止まる、②見る、③待つ～」を再度確認したりしながら学習しました。

